

1、令和2年度第9期事業報告（令和2年8月1日～令和3年7月31日）

◎全体概況

「小出スキー場」、「見晴らしの湯こまみ」、「特定非営利活動」に加え、令和3年4月より、小出スキー場に関連する施設の事業として、魚沼市の都市公園である「小出公園」の管理業務を受託し、安心安全な運営と、年間を通じて多くの方が活用できるエリアとして一体的に管理を行えるよう事業を行ってまいりました。

小出スキー場の管理運営事業につきましては、異常少雪後からの年度となり、大変厳しいスタートとなりましたが、多くの会員様からのご理解とご支援を賜り、また豊富な積雪に恵まれたことで、予定通り営業を行うことができました。

また、見晴らしの湯こまみに関する事業については、市当局と協議を行いながら、入念な感染予防対策と、老朽化する施設の日常点検を徹底し、また、スタッフ研修を積極的に行うことで、緊急時対応の強化を行いました。

小出公園の管理では、まずは来園者が気持ちよく利用できることを第一としながら、公園利用ルールの明確化や、感染予防対策ガイドラインの策定などを行い、また、日々の業務を行いながら、さまざまな課題の洗い出しを行い、次年度へ向けて準備をすすめています。

特定非営利活動については、スキー場・小出公園及び里山エリアである駒見山を活用させて頂き、「教育」「健康づくり」「環境保全」のテーマで、SDGs（持続可能な目標）のもと、幅広い世代にとって年間を通じて体験プログラムを提供できる場となるよう、活動を実施いたしました。

それぞれの事業に共通し、利用者にとって安心安全に活用できる魅力あるエリアとなるよう、事業をすすめてまいりました。しかしながら、スキー授業の減少や、新規事業の受託などから、収支については大変大きな負担が生じております。より効率的な運営に取り組むことや、全事業において、収益を生み出してゆく魅力ある企画立案と、持続可能な仕組みを構築することが課題であると考えております。

◎小出スキー場の管理運営事業

今シーズンは、豊富な積雪に恵まれ、予定通り営業を行うことができました。コロナ禍での営業となり、従来の業務内容に、感染予防対策のための業務が加わったことで、作業工数が増える中、スタッフが意見を出し合い、一丸となって営業を行いました。

新型コロナウイルスの影響で、県外のスキー授業は中止となり、県内のスキー授業のみの受け入れとなったことで、学校授業の入り込みは大幅に落ち込みました。その反面、県や市の補助事業の効果もあり、休日の一般来場者の利用や新規利用者は増加し、駐車場の容量を超える方からご来場いただき、駐車場キャパシティ不足による機会損失の日もありました。駐車場については、市営駐車場側がバスの乗り入れが困難という声もあり、県道一時停車でのバス乗降など、今後の安全面に課題も生まれました。

また、重ねて、小出スキーカーニバルも各ガイドラインに準拠した感染予防対策を行いながら、来場者、スタッフ、関係者の皆様のご理解とご協力のおかげで、感染者を出さずことなく、無事に開催することができました。

しかしながら、草刈りの機械化や、各人員の減少等、様々なコスト削減を行いましたが、感染予防対策によるコスト増加、学校授業の大幅減少により、収支については次年度に繰越を出すことができませんでした。

次年度も、学校授業、生涯学習の受け入れの場として力を入れるとともに、脆弱な収益基盤から脱却できるような収益構造を構築し、持続可能なスキー場運営ができるよう仕組みづくりを行う必要があると考えております。

また、令和5年3月末で期限となる、施設貸借借与契約についても、市からの方針を受けた中で、「持続可能なスキー場」として、市当局との折衝をすすめてまいります。

○スキー場営業日数

12月25日（金）～3月7日（日） 計73日（一昨年比 6 日増）

うちナイター営業日数 計16日（うち、貸し切りナイター営業3日）

○積雪の推移

・12/25（営業開始）90cm ・2/19 290cm（最高積雪） ・3/7（営業終了）180cm

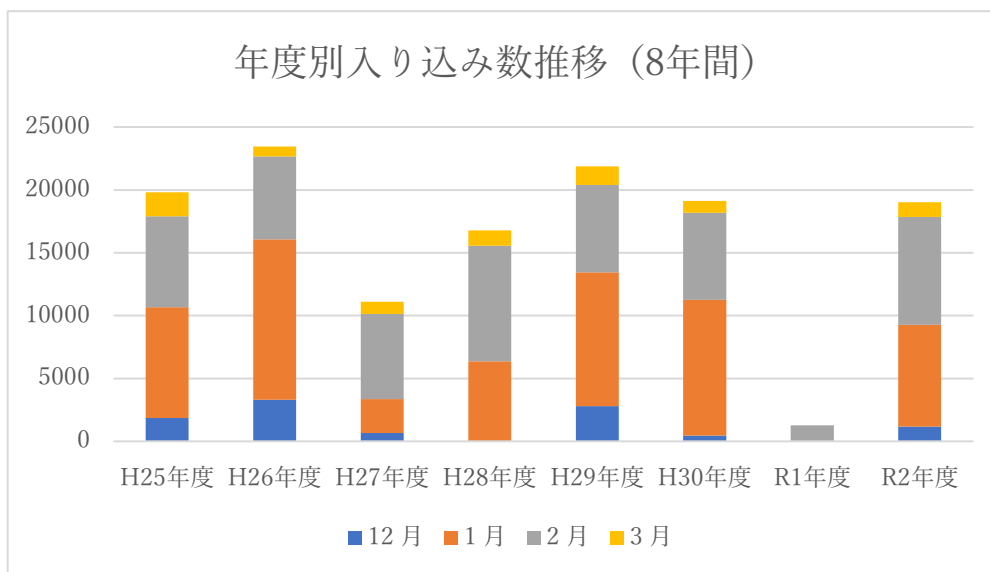
○入り込み人数

・12月 1160 人 ・1月 8120 人 ・2月 8580 人 ・3月 1150 人

・シーズン合計 19010 人（一昨年比 99.3%）

○年度別入り込み人数（過去5年間の推移）

	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
12月	0 人	2800 人	450 人	0人	1160 人
1月	6360 人	10640 人	10800 人	0人	8120 人
2月	9200 人	6950 人	6940 人	1280人	8580 人
3月	1220 人	1480 人	940 人	0人	1150 人
合計	16780 人	21870 人	19130 人	1280人	19010 人



○団体受け入れ・イベントの実施

日程	活動内容	活動実績
11月7～8日	イオンモール新潟でのブース出展	チケットの販売（1日券・温泉セット券） パンフレットの配布（スキー場・こまみ）
1月2日	団体受け入れ開始	毎週末のスポーツ団体等の受け入れ（4 団体）
1月6日～	平日割引リフト券の販売	・月曜日メンズデー ・水曜日レディースデー ・木曜日シニアデー ・金曜日 U25 デー
1月9日～	ゲレンデラリー	周遊イベント（計 10 回）参加者：約 500 名

1月10日	宝探しイベント	小中学生対象 午前・午後（計2回） 参加者：延べ60名
1月14日	学校授業受け入れ開始 （～2月22日まで）	市内：小学校（4校）、中学校（1校・2日程） 高等学校（1校・24日程） 市外：小学校（2校）
1月17日	小千谷1Day スキーツアー	・新潟県委託事業 ・小千谷発着バスツアー ・小千谷市内小学生対象 ・参加者28名
1月17日	スキーこどもの日	中学生以下無料入り込み数840名
2月9日～	貸切ナイター営業実施	全3回実施（17:30～20:00） ・市内企業2社 ・指導者会1団体
2月13日	小出スキーカーニバル開催	入り込み数：700人 ・来場者把握のため検温所の設置 ・模擬店出店（1件） ・イベント実施宝探し（計200名参加） ・たいまつ滑降例年通り実施 ・花火打ち上げ三密回避のため山頂から打ち上げ
2月21日	スキーこどもの日	中学生以下無料入り込み数800名

○会議・研修・作業等の報告

日程	活動内容	活動実績
10月24日～	スキー場草刈り作業	駒見山・林間コース草刈り作業（3日間）
11月7日～	搬器付け作業	
12月13日	安全祈願祭	来賓12名、役員・スタッフ29名出席
12月16日～	スタッフ雇い入れ 準備作業開始	オリエンテーション・避難訓練・救命救急講習 上村医院院長による COVID-19対策に関する講義
3月9～14日	スキー場片付け作業	
5月4日	小出スキー場清掃活動	スキー場のゴミ拾い活動 ボランティア34名参加
7月7日	索道技術研修会	免税軽油使用者説明、索道事故事例紹介等
7月16日	スキー場協議会	市役所担当課と4スキー場の協議 今後の方針について
7月27日	4スキー場意見交換会	市内4スキー場との意見交換会 連絡会の発足

◎見晴らしの湯こまみに関する事業

利用者が安心してご利用頂けるよう、しっかりと感染予防対策を行いながら、営業を行ってまいりました。また、施設の老朽化によるトラブルの増加や、安定した稼働について課題となる中、スタッフによる日々の点検を今まで以上に力を入れ、危険が予想される箇所については、市への迅速な報告と積極的な修繕の要望をあげてまいりました。またスタッフ自身が、予防保全の観点から必要な施設に関する情報を共有し、研修会やケーススタディを積極的に行いました。

魚沼市からの要請を受けながら、緊急事態宣言下地域からの利用者への制限を行っていったことで、来館者にも大きな影響が出る結果となりました。その中でも、いつもご利用いただける方の満足度を向上するため、利用者からの声を取り入れ、ユニークな企画を定期的を実施してまいりました。

今後に向けて、利用者の回復を図るためにも、積極的な誘客を行っていけるよう、企画立案を行い、準備を進めていく必要があると考えております。また、食事提供に向けての計画や、スキー場・公園との連携の強化、修繕箇所の洗い出しと修繕要望を積極的にあげてゆくことで、利用者にとって魅力ある施設運営を行ってまいります。

<営業日数及び入館者数推移>

月/年度	令和元年度	令和2年度		入浴利用者数対前年比	備考
	入浴利用者数(人)	入浴利用者数(人)	営業日数(日)		
8月	5,531	3,228	27	58.36%	
9月	4,489	3,159	25	70.37%	
10月	4,510	3,747	27	83.08%	
11月	4,361	3,487	26	79.96%	
12月	4,779	2,711	22	56.73%	
1月	5,567	3,791	27	68.10%	R2 一都三県からの来訪者規制、その後、追加 7 府県からの来訪者規制
2月	4,468	3,793	24	84.89%	
3月	0	3,726	25	3726%	R1 濾過器修繕工事による休館10日とCOVID-19による休館21日
4月	0	3,542	26	3542%	R1 COVID-19による全日休館
5月	443	3,448	27	778.33%	R1 5/20営業開始(時間短縮)
6月	2,114	3,033	25	143.47%	
7月	3,140	3,465	27	110.35%	
計	39,402	41,130	308	104.39%	

○集客のための企画の実施について

日付	活動内容	活動実績
8月～(毎月開催)	こまみ変わり湯(3日間)	<ul style="list-style-type: none"> 各地域の農産物等を活用した変わり湯 アロマでの空間づくり 内容に合わせた物産品の販売

		・投票形式でのお客様評価と評価結果の掲示
10月1日～	廊下のライトアップ	施設内の魅力向上のための企画
10月31日	ハロウィンイベント	利用者（子ども）17名へ配布
11月7～8日	イベントでのブース出展	スキー場との連携 イオンモール新潟にてパンフレットの配布
11月25日	クリスマスリースの販売	スタッフ手作りリースの販売
12月25日	スキー場との連携営業	・リフト券販売・レンタル引き渡し対応 ・駐車場の共有・窓口対応・トイレの利用
1月30日～	スキー場利用団体の施設受け入れ	市外スポーツ団体 研修室を拠点としてスキー場で活動 延べ 139 名受け入れ（計 9 回）
7月15日	朝どれ野菜の販売	こまみで採れた新鮮野菜の販売

○会議・研修等の実施

日付	活動内容	活動実績
8月～（毎月実施）	担当者ミーティング	観光課担当者とのミーティング（計12回）
12月～（毎月実施）	こまみ意見交換会	スタッフ全体での意見交換（計8回）
4月～（毎月実施）	フロント会議	意見交換、ケーススタディ研修等（計5回）
5月18日	安全教育研修	スタッフによる危険予知訓練
5月25日 6月8日	嘔吐物処理研修	感染症予防のための安全研修（計2回）

◎小出スキー場に関連する施設の事業

○小出公園に関する事業

令和3年春より魚沼市より業務委託を受け、管理運営を開始しました。前年度の実績がない中での手探りの運営となりましたが、まずは利用者が気持ちよく利用できるよう、公園を清潔に保つことに力を入れ、また、利用者や近隣住民の方々、ボランティアの方々などと積極的にコミュニケーションを取りながら、運営を行ってまいりました。

また、魚沼市担当課と密な連絡・調整を行いながら、今まで行われていなかった、条例に基づく公園利用のルール明確化、案内看板の設置、感染予防対策ガイドラインの策定など、安心安全な運営を心がけました。

しかしながら、清潔な公園としてしっかりとした運営を行ってゆくためには、作業面積に対する明らかな人員不足、いたる所の園路や樹木など公園施設の損傷や劣化が多数確認でき、現状の業務ボリュームでは対応が困難であることが今年度の業務で明確となりました。

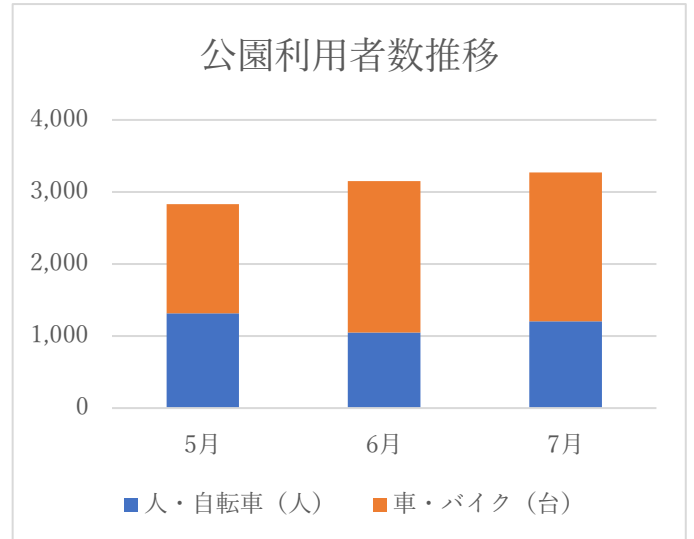
ただ、芝生の様子や景観、様々な植生を考えると可能性を持っているフィールドともいえ、今年度の実績をもとに、今年度の損失分の折衝と来年度に向けての提案を行い、より利用者が快適に過ごすことのできる公園としてゆく必要があります。様々な世代の方が四季を通じて活用できる魅力ある都市公園として、運営を行ってゆきたいと考えます。

・来園者数推移

公園5箇所の出入口にセンサーを設置し、利用者状況をカウント

月	人・自転車 (人)	車・バイク (台)
5月	1,314	1,518
6月	1,050	2,100
7月	1,206	2,066

※過去、目視によるデータのため、比較対象外



<開園日数及び入場者数推移>

月/年度	令和3年度			備考
	入場者数 (人)	入場者数 (車)	開園日数(日)	
4月				4/26より開園準備開始
5月	1,761	2,290	31	令和3年度5/1開園
6月	1,341	2,683	30	
7月	1,502	2,642	31	
計	4,604	7,615	92	

○会議・研修・イベント等の実施

開催日	イベント名	イベント内容
4月20日	公園視察	国営公園、都市公園等の視察
4月26日	公園管理員雇用 開園準備作業開始	冬囲い取り外し、遊具の設置など
5月1日	開園日	～11月31日まで
5月5日	朝イチしぜん観察会	スタッフ研修を兼ねた小出公園での自然観察会 参加者：22名
5月～(毎月開催)	担当者ミーティング	魚沼市担当課との定期ミーティング(計3回)
5月29日～6月27日	オオキンケイギク大作戦	特定外来生物除去作業 公園利用者に周知し、公園利用時に除去を依頼 ・参加者延べ79名 ・除去量：約2,300kg
6月4日～	公園内看板の作成・設置	案内看板・ルール看板
6月6日 6月27日	オオキンケイギク大作戦 共同活動日	公園利用者と共同の除草作業 参加者：延べ34名
6月8日 6月10日	各種機械講習	乗用草刈機等のメーカーによる講習、 刈払機安全講習会の受講、樹木選定講習等

6月15日 7月5日		(計4回)
6月26日～	花畑の整備	公園内3箇所へコスモス畑の整備 耕うん・畝立て・播種
7月20日	都市整備課公園巡回	都市整備課担当者の公園巡回立ち会い

◎特定非営利活動事業

年間を通じて、地域の資源を活用し、県内の子どもから中高齢者まで幅広い世代の活動の場となるような様々な企画を実施しました。ノルディック・ウォーク活動については小出地域だけにとどまらず、須原地区、福山新田地区など拠点を増やすことで、地域にとってのより日常的な健康づくりの機会を提供してまいりました。また、指導者の養成についても力を入れ、新たに3人の指導者を育成し、9名の公認指導者が各地で活動を行うようになりました。

また、異常少雪後の年度ということもあり、逼迫した状況にご理解をいただき、本当に多くの企業様、個人の皆様からご支援を賜り、様々な感染予防対策やイベント運営を行ってゆくことができました。

しかしながら、学校授業の大幅な減少によるスキー授業、かんじき体験をはじめとした体験活動の大幅な減少、精算払い制度による助成金事業の先払いにより、支出が先行したことで、繰越額に影響が発生しました。また、小出公園を受託したことによる事務量の増加に伴い、事務局の負担も大幅に増加しました。より効率的な運営に取り組むことはもちろんのこと、適正な業務環境に改善してゆく必要があります。活動においても、将来的には収益を生み出してゆく持続可能な仕組みづくりについて検討していく必要があります。

また、今後も、地域の資源やエリアの魅力、外部とのつながりを活かし、地域の方々にとっての健康づくりの場、教育の場、体験の場となるよう、積極的な企画を実施してまいります。

○会員募集報告（括弧内は前期）

	法人・団体	個人
協賛会員	32社（26社）	5名（1名）
正会員	44社（38社）	79名（76名）
援助会員	5社（4社）	89名（69名）
合計	81社（68社）	173名（146名）

○法人運営に関する事業

- ・三役会・・・10月、1月、3月、7月（4回）
- ・理事会・・・9月、11月、4月（3回）
- ・通常総会・・・9月（1回）

○各事業実施報告

事業名	開催日	イベント名	イベント内容
-----	-----	-------	--------

健康増進に関する事業	9月3日～ 11月5日	歩んでみんな会（第2クール）	日本スポーツ協会補助 ノルディック・ウォーク定期活動（全7回） 参加者：延べ61名
まちづくりの推進に関する事業	9月20日 10月4日 5月16日 6月20日	こいでのたからみっけ隊	地球環境基金助成事業 ワークショップと自然調査（計4回） 参加者：延べ50名
まちづくりの推進に関する事業	10月3日 2月20日 7月31日	うおぬまわくわくキッズ	魚沼市委託事業 小学生と保護者向け体験活動（全3回） 参加者：延べ98名
プログラム依頼	10月17日	里山ノルディックウォークツアー	魚沼市観光協会ツアー企画 参加者：23名
まちづくりの推進に関する事業	10月18日 5月9日	ツリークライミング体験会	子どもゆめ基金助成事業 参加者：23名
健康増進に関する事業	10月24日	ノルディック・ウォーク体験会&ミニ講演会	日本スポーツ協会補助 直売所元気すもん合同企画 参加者：5名
まちづくりの推進に関する事業	10月25日	ネイチャーゲームウォーク	子どもゆめ基金助成事業 参加者：36名
健康増進に関する事業	1月7日～ 3月4日	脱！冬ごもり教室	・健康づくりを目的としたスキーレッスン（計9回） 参加者：延べ176名 ・たいまつ滑降参加を目標としたスキーレッスン（計4回） 参加者：延べ19名
文科省事業（会場提供）	1月31日	ゆきんこネイチャーゲームツアー	イベント会場の提供 主催：うおぬまシェアリングネイチャーの会 参加者：6名
スノースポーツの普及に関する事業	2月14日	ちびっこソリレース	子どもゆめ基金助成事業 未就学児対象 参加者：28名
スノースポーツの普及に関する事業	2月28日	ゆきんこアウトドアプロジェクト	子どもゆめ基金助成事業 参加者：19名
健康増進に関する事業	5月13日～ 7月29日	歩んでみんな会（第1クール）	厚生労働省補助事業 定期ノルディック・ウォーク活動（計12回・継続中） 参加者：延べ99名
まちづくりの推進に関する事業	5月23日	ネイチャーゲームウォークinうおぬま	子どもゆめ基金助成事業 参加者：11名

健康増進に関する事業	6月9日 7月14日	福山新田ノルディック・ウォーク体験会	厚生労働省補助事業 地域の茶の間での定期活動（計2回・継続中） 参加者：延べ32名
まちづくりの推進に関する事業	7月17日	駒見山自然かんさつハイク	地球環境基金助成事業 調査研修会 参加者：6名
健康増進に関する事業	7月18日	2拠点開催ノルディック・ウォーク体験会&健康講座	厚生労働省助成事業 小出地区と守門地区での同時開催 参加者：18名

○会議・研修等の実施

日付	活動名	内容
9月10日	通常総会	出席者数115名（委任状含む）
9月～7月	魚沼市観光協会理事会	理事会・総会出席（計7回）
10月20日	索道協会新潟地区部会総会	総会出席
11月4日	小出雪まつり実行委員会	カーニバルについて
5月24日	学校支援地域本部事業	コミュニティスクール事業
6月10日	小出小学校1日参観	5年生へ授業実施
6月25日 7月13日	学校運営協議会	コミュニティスクールについて
6月28日	魚沼市観光振興計画推進会議	魚沼市観光振興計画策定に向けての議論

○採択助成金一覧

補助・助成先	事業内容	金額	状況
令和2年4月1日～令和3年3月31日分			
新潟県三密対策支援金	感染予防対策	200,000円	精算済み
日本スポーツ協会	スポーツ活動再開・感染予防対策	688,000円	清算済み
魚沼市シーズン券補助	小中学生シーズン券補助	862,000円	清算済み
環境再生保全機構	体験活動・植物調査	685,000円	精算済み
国立青少年教育振興機構	子どもの体験活動	371,223円	精算済み
令和3年4月1日～令和3年3月31日分			
厚生労働省	ノルディック・ウォーク活動	1,266,000円	未精算
環境再生保全機構	体験活動・植物調査	1,200,000円	未精算
国立青少年教育振興機構	子どもの体験活動	863,000	未精算

このほかに、魚沼市スキー場クーポン、新潟県スキー場クーポン券ONI割の支援を受けました。ONI割については今年度も、昨年度途中休止分をご利用いただける形となります。